

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 インテージホールディングス  
 コード番号 4326 URL <http://www.intageholdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮首 賢治  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務IR部長 (氏名) 池谷 憲司  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5294-7411

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	28,889	2.6	1,920	△8.8	1,838	△10.9	913	△20.1
25年3月期第3四半期	28,145	8.6	2,105	10.0	2,062	9.6	1,143	35.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,050百万円 (△8.6%) 25年3月期第3四半期 1,149百万円 (54.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	45.44	—
25年3月期第3四半期	56.84	—

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,834	16,115	53.7
25年3月期	29,398	15,493	52.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 16,014百万円 25年3月期 15,432百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	27.50	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成26年3月期(予想)の期末の配当については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

### 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,052	7.8	3,606	9.0	3,383	5.3	1,861	48.9	92.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり(予想)当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	20,808,000 株	25年3月期	20,808,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	695,052 株	25年3月期	695,018 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	20,112,969 株	25年3月期3Q	20,113,060 株

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社は平成25年8月8日付で公表しました「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり四半期純利益、平成26年3月期(予想)の期末の配当、連結業績予想の1株当たり(予想)当期純利益及び発行済株式数(普通株式)については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府と日銀による各種経済・金融政策の効果により、好転の動きが幅広くみられる等、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、消費税増税や世界経済が抱える諸問題といった下振れリスクも存在しており、引き続き注意が必要な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高28,889百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益1,920百万円（同8.8%減）、経常利益1,838百万円（同10.9%減）、四半期純利益913百万円（同20.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### ① 市場調査・コンサルティング

パネル調査分野は、SCI-personal（全国個人消費者パネル調査）や、購買とメディア・広告の接触データを収集・分析するi-SSP（インテージシングルソースパネル）の売上高が増加したことに加えて、投資費用の減少などにより、増収増益となりました。

カスタムリサーチ分野は、従来型調査・インターネット調査ともに堅調に推移いたしました。

この結果、市場調査・コンサルティング事業の連結業績は、売上高20,880百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益1,892百万円（同3.1%増）となりました。

#### ② システムソリューション

システムソリューション事業は、企業のシステム投資マインドの回復にともなって受注および案件状況が好調に推移したことにより、増収増益となりました。

この結果、システムソリューション事業の連結業績は、売上高3,410百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は112百万円（前年同期の営業損失は31百万円）となりました。

#### ③ 医薬品開発支援

医薬品開発支援事業は、上期中に受注した案件が寄与し始め、モニタリング業務、データマネジメント・解析業務ともに改善の兆しが垣間見える状況となりました。しかしながら、上期の不調をカバーするまでには至らず、減収減益となりました。

この結果、医薬品開発支援事業の連結業績は、売上高4,599百万円（前年同期比8.0%減）、営業損失84百万円（前年同期の営業利益は301百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ553百万円増加し、18,822百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が1,397百万円減少したものの、仕掛品が1,636百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ116百万円減少し、11,011百万円となりました。これは、建物及び構築物（純額）が133百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は436百万円増加し、29,834百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ337百万円減少し、7,392百万円となりました。これは、その他流動負債が851百万円、短期借入金が161百万円増加したものの、未払法人税等が827百万円、賞与引当金が715百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ152百万円増加し、6,327百万円となりました。これは、退職給付引当金が124百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は184百万円減少し、13,719百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ621百万円増加し、16,115百万円となりました。これは、利益剰余金が411百万円、為替換算調整勘定が169百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日付「平成25年3月期 決算短信〔日本標準〕（連結）」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

※ 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,986,046	5,984,887
受取手形及び売掛金	9,278,009	7,880,242
仕掛品	1,314,762	2,950,841
貯蔵品	56,439	52,530
繰延税金資産	1,161,411	936,929
その他	477,695	1,017,551
貸倒引当金	△4,699	—
流動資産合計	18,269,665	18,822,983
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,028,588	1,894,872
器具備品(純額)	371,300	368,052
土地	1,998,156	1,998,156
リース資産(純額)	742,850	748,717
その他(純額)	29	7
有形固定資産合計	5,140,925	5,009,806
無形固定資産		
のれん	1,142,536	1,258,019
その他	1,353,623	1,216,484
無形固定資産合計	2,496,159	2,474,504
投資その他の資産		
投資有価証券	1,070,569	981,032
繰延税金資産	1,225,437	1,275,997
その他	1,195,681	1,270,612
投資その他の資産合計	3,491,688	3,527,642
固定資産合計	11,128,773	11,011,953
資産合計	29,398,439	29,834,936
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,729,578	1,868,560
短期借入金	461,602	623,343
リース債務	358,152	327,574
未払法人税等	1,176,162	348,930
賞与引当金	1,435,119	720,027
ポイント引当金	756,417	841,896
役員賞与引当金	6,100	4,001
その他	1,806,710	2,657,882
流動負債合計	7,729,843	7,392,217

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,100,000	3,097,450
退職給付引当金	2,563,987	2,688,466
役員退職慰労引当金	29,000	29,000
リース債務	481,647	512,550
固定負債合計	6,174,635	6,327,467
<b>負債合計</b>	<b>13,904,478</b>	<b>13,719,685</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,681,400	1,681,400
資本剰余金	1,336,688	1,336,688
利益剰余金	12,873,127	13,284,232
自己株式	△533,056	△533,097
株主資本合計	15,358,159	15,769,222
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	22,346	23,644
為替換算調整勘定	52,013	221,550
その他の包括利益累計額合計	74,359	245,195
<b>少数株主持分</b>	<b>61,441</b>	<b>100,833</b>
<b>純資産合計</b>	<b>15,493,960</b>	<b>16,115,251</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>29,398,439</b>	<b>29,834,936</b>



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	28,145,210	28,889,502
売上原価	20,517,913	21,218,327
売上総利益	7,627,296	7,671,175
販売費及び一般管理費	5,521,455	5,750,212
営業利益	2,105,841	1,920,962
営業外収益		
受取利息	2,620	3,917
受取配当金	4,767	26,911
受取保険金及び配当金	27,422	15,404
その他	35,504	41,343
営業外収益合計	70,315	87,577
営業外費用		
支払利息	43,543	37,897
持分法による投資損失	48,726	94,617
支払手数料	7,803	7,508
器具備品等除却損	9,353	11,526
為替差損	2,898	6,517
その他	1,515	12,127
営業外費用合計	113,840	170,196
経常利益	2,062,315	1,838,343
特別利益		
段階取得に係る差益	10,224	—
負ののれん発生益	27,080	—
特別利益合計	37,305	—
特別損失		
事業譲渡損	—	13,626
リース解約損	96,643	—
特別損失合計	96,643	13,626
税金等調整前四半期純利益	2,002,977	1,824,716
法人税、住民税及び事業税	657,393	773,581
法人税等調整額	203,656	173,308
法人税等合計	861,049	946,890
少数株主損益調整前四半期純利益	1,141,927	877,826
少数株主損失(△)	△1,291	△36,102
四半期純利益	1,143,219	913,929

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,141,927	877,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,244	1,298
為替換算調整勘定	4,028	170,974
その他の包括利益合計	7,273	172,273
四半期包括利益	1,149,201	1,050,099
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,150,137	1,084,764
少数株主に係る四半期包括利益	△936	△34,665

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (千円)
	市場調査・コンサルティング (千円)	システムソリューション (千円)	医薬品開発支援 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	19,843,293	3,303,611	4,998,305	28,145,210
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	19,843,293	3,303,611	4,998,305	28,145,210
セグメント利益又は損失(△)	1,836,270	△31,608	301,179	2,105,841

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (千円)
	市場調査・コンサルティング (千円)	システムソリューション (千円)	医薬品開発支援 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	20,880,139	3,410,138	4,599,225	28,889,502
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	20,880,139	3,410,138	4,599,225	28,889,502
セグメント利益又は損失(△)	1,892,927	112,991	△84,957	1,920,962

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。